

病院ホームページは

http://www.mhi.co.jp/kobe/hospital/



理念

すべては患者様と 地域社会のために

発行責任者 病院長 松本 健





楽しいその瞬間も・・・、

感染症リスクにさらされています





感染管理認定看護師 岡本 みちる

感染症の予防や感染拡大の防止には、手指衛生・マスク装着といった基本的な対策の徹底が大切です。 また、ワクチンで防げる感染症は、ワクチン接種を済ませておくことが重要です。

★手指衛生 (石鹸での手洗い・手指消毒)	・こまめに流水でしっかり洗う・乾いた手に速乾性のアルコール剤を使う
★マスクの装着 (サージカルマスク)	・咳やくしゃみなどの症状がある人が付ける(感染拡大の防止) ・現在はコロナウイルス感染症が流行しているので外出時は 症状がない人も付ける
★ワクチン接種の検討	・麻しん(はしか)、風しん、水痘(みずぼうそう)、 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)、侵襲性髄膜炎菌感染症 など





〇麻しん・風しん

- ・ワクチンで予防: MR(麻しん風しん混合)ワクチン
 - ⇒麻しんワクチンと風しんワクチンが一緒に入っているワクチンです。

接種することで、95%程度の人が麻しんウイルス・風しんウイルスに対する免疫を獲得できるといわれています。

- ①1回の記録も無い人は緊急の接種が必要です。
- ②女性は妊娠20週頃までの妊婦が風しんウイルスに感染すると先天性風しん症候群の児が生まれる 危険性があるので、妊娠をしていない時期に早めの接種をお勧めします。
- ③風しんは、成人がかかると症状が重くなることがあります。また、妊娠初期の妊婦さんに感染させてしまうと、 生まれてくる赤ちゃんの目や耳、心臓に障がいが起きることがあります。

浔門接種

★第5期風しん定期接種★

昭和37年度〜昭和53年度生まれの男性の方は、あなたと、これから生まれてくる世代の子どもを守るために風しんの抗体検査と予防接種を受けましょう!!

O肺炎球菌感染症

- ・ワクチンで予防:肺炎球菌ワクチン
 - ⇒肺炎球菌には 93 種類の血清型があり、ワクチンは、 そのうちの23種類の血清型に効果があります。 また、この23種類の血清型は成人の重症の肺炎球菌 感染症の原因の64%を占めるという研究結果があります。
- ①肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。 この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを通じて 飛沫感染します。
- ②日本人の約3~5%の高齢者では鼻や喉の奥に菌が常在 しているとされます。これらの菌が何らかのきっかけで進展する ことで、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こす ことがあります。
- ★当院でワクチン接種を希望される場合は、事前にお電話で お問い合わせをお願い致します。

お知らせ

年末年始の開院日のご案内

12月28日 (月)

→ 通

通常通り開院

12月29日(火)

<)]

午前のみ開院

12月30日(水)

12月31日(木)

1月 1日 (金)

(内科救急当番日) → 休 院

1月 2日(土)

1月 3日 (日)

1月 4日 (月)

1月 5日 (火) → 以降、通常通り開院

お問い合わせ先

(病院代表)

078-671-7705

(地域医療連携室) 078-652-8271